

平成 19 年 11 月 5 日

各 位

会 社 名 OBARA株式会社  
代表者名 代表取締役社長 春名 邦芳  
(コード番号 6877 東証第一部)  
問合せ先 取締役 小原 康嗣  
(TEL. 0467 - 76 - 2000)

## 平成 19 年 9 月期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 19 年 5 月 11 日付にて発表しました平成 19 年 9 月期(平成 18 年 10 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日)の業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

### 1. 連結業績予想

通期(平成 18 年 10 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日)

(単位:百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益
前 回 予 想 ( A )	42,300	4,950	5,250	3,250
今 回 修 正 予 想 ( B )	45,220	5,540	5,850	3,570
増 減 額 ( B - A )	2,920	590	600	320
増 減 率	6.9%	11.9%	11.4%	9.8%

### 2. 個別業績予想

通期(平成 18 年 10 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日)

(単位:百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益
前 回 予 想 ( A )	10,500	250	1,450	1,150
今 回 修 正 予 想 ( B )	10,300	△62	1,120	1,195
増 減 額 ( B - A )	△200	△312	△330	45
増 減 率	△1.9%	-	△22.8%	3.9%

### 3. 修正理由

イ) 連結業績予想について

抵抗溶接機器関連事業につきましては、主要なお客様である日系自動車メーカーに一時的な設備投資調整が見られたものの、顧客基盤の底上げに伴う受注獲得や外国自動車メーカーなどの堅調な設備投資に支えられ、売上高はほぼ予定どおりに推移する予想であります。しかしながら利益面につきましては、主要原材料である銅および非鉄金属等の高騰により、厳しい状況となりました。一方、平面研磨装置関連事業につきましては、300mm シリコンウェーハ業界の設備投資が予想を大幅に上回る水準

で推移し、10月検収予定の一部が9月に前倒しで計上されたこともあり、同事業の売上高が前回予想の225億円から249億円程度になる見込みであります。

なお、平成19年9月27日付けで開示しました「代表取締役等の異動および新経営体制への変更予定に関するお知らせ」のとおり、平成19年12月21日開催予定の定時株主総会(以下「今総会」という)において、当社の代表取締役会長小原 博、代表取締役社長春名 邦芳および取締役服部 宏は取締役を退任する予定であります。当社の取締役に対しては、平成15年12月(子会社については平成17年12月)をもって役員退職慰労金規程を廃止しておりますが、従前の規程により役員退職慰労金を支給することとしており、その相当額については既に引当済であります。この度、当社グループの発展に多大の貢献があった創業者小原 博、および春名 邦芳に対しては、上記役員退職慰労金に加え、功労金(グループ総額242百万円)贈呈の議案を今総会に付議し、今総会での承認を前提として、功労金相当額について役員退職慰労引当金に繰り入れ、平成19年9月期において特別損失として計上することとしました。

以上の結果、連結売上高につきましては、前回予想(平成19年5月11日付予想)の423億円から452億円強を見込んでおります。上記特別損失を計上いたしますが、売上高が増収となったことにより、利益面につきましても前回予想を上回る見込みであります。

#### ロ)個別業績予想について

日系自動車メーカーの国内自動車生産台数は海外輸出向けを中心に増加しましたが、国内設備投資につきましては、一服感も見られたところから売上高は予想を下回る見込みです。利益面につきましては、主要原材料である銅および非鉄金属等の高騰が想定以上に高止まりしたため、厳しい状況となりました。

なお、連結業績予想の修正理由で説明したとおり、当社の発展に多大の貢献があった創業者小原 博、および春名 邦芳に対しては、功労金(総額88百万円)贈呈の議案を今総会に付議し、今総会での承認を前提として、功労金相当額について役員退職慰労引当金に繰り入れ、平成19年9月期において特別損失として計上することとしました。

以上の結果、個別業績につきましては、売上高、営業利益および経常利益は前回予想(平成19年5月11日付予想)を下回る見込みであります。役員退職慰労引当金について税効果を認識したことにより税負担が軽減され、当期純利益については前回予想を上回る見込みであります。

(注) 業績予想は、現時点で入手した情報に基づき判断したものでリスクや不確実性を含んでおります。

以 上